

1) 検体採取容器（1次容器）を吸収バッグへ入れる

- ・1次容器を吸収バッグに入れます



2) 1次容器を梱包した吸水バッグをバリアパウチ（2次容器）へ梱包

※2次容器の中にドライアイスを絶対に入れないでください（爆発事故の原因になります）。

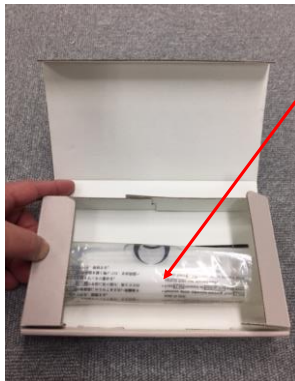


袋が膨らまないように袋の空気を軽く抜いて、チャックをしっかり封じます

剥離紙を取り、しっかり貼り合せます

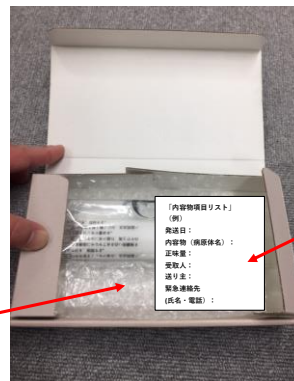


3) バリアパウチ（2次容器）をバリアボックス（3次容器）に梱包する



コンパクトにして梱包可能です

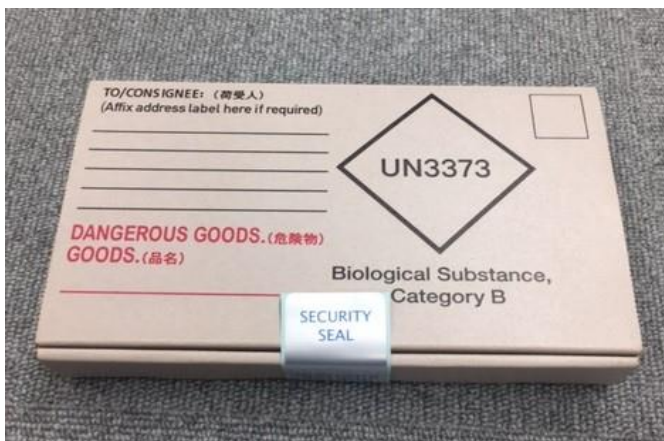
1次容器を動かなくする為、隙間がある場合緩衝材をつめます



「内容物目録リスト」  
(例)  
発送日：  
内容物（病原体名）：  
正味量：  
受取人：  
送り主：  
緊急連絡先  
(氏名・電話)：

「内容物目録リスト」は、御使用者様にて作成してください。市販品はございません。プリントアウトされたものが好ましいです。

4) セキュリティーラベルを貼り、必要事項を記載します。



※保冷で輸送する場合、必要に応じて保冷剤と共に保冷容器に収め輸送してください。